くらしと協同の研究所

２０２１年総会記念シンポジウムのご案内

　◆日　　　程　　７月　３日（土）　13：00～17：35 シンポジウム　　18：00　第２９回総会

　 　 　　　　　　 ７月　４日（日）　 9：30～12：30 分科会

　◆会　　　場　　コープイン京都　　　　※コロナ対策としてリモート参加と会場参加との同時開催。

　◆申込み締切　　６月７日（月）　　　※会場参加は定員を５０名とさせていただきます。

**「　東日本大震災と協同組合」**

**―これまでとこれからの10年を見据えてー**

（開催趣旨）

未曽有の被害をもたらした東日本大震災から１０年が経った。しかし、当初２０２１年までとされていた復興庁の設置期限が２０３１年度まで延長されるなど、大震災からの復興は未だ道半ばである。

震災直後の２０１１年６月に『協う』からリニューアルした『くらしと協同』創刊号では、「震災からの復興に協同組合は有効なのか」というテーマで、震災復興における協同組合の役割や可能性について言及した。また、その後も総会シンポをはじめ、折に触れて議論を深めてきた。

　２０２１年総会シンポでは、東日本大震災から１０年を迎えるにあたり、「震災復興において、協同組合はどのような役割を担い、どのように貢献してきたのか。今後の復興に向けて、どのような展望を描くべきか」について、現地と関わりの深い研究者から改めて問題提起をいただくとともに、東北各地の協同組合関係者から現状や今後の展望についてご報告いただく。これらを通じて、これからの協同組合の復興への取り組みについて示唆を得る機会とすることが、本企画の目的である。

　地震に限らず、豪雨・豪雪・台風、あるいはCOVID-19のような疾病も含めた自然災害を避けて通れないのが、これからの日本社会である。そうした未来に向けて、この１０年間の復興過程において協同組合が果たした役割、また今後の復興への課題等を考えることには、重要な意味があるのではないだろうか。

研究所運営委員　加賀美太記

研究所運営委員　加賀美太記

主催：くらしと協同の研究所

〒604－0857京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町258コープ御所南ビル4Ｆ

ＴＥＬ:０７５-２５６-３３３５　ＦＡＸ:０７５-２１１-５０３７

Ｅ-mail : kki@ma1.seikyou.ne.jp（1は数字）

**13：00　　　　　開会挨拶**

**13：05　　　　　解題**

**13：15～14：15****基調講演　濱田　武士 氏（北海学園大学教授）**

**「震災からの復旧・復興と協同組合」**

**14：15～14：25　休憩**

**14：25～14：40　質疑応答**

**14：40～15：40　現地からの報告（１０分×６名）**

**東北地域の各協同組合と他地域からの支援活動者の報告**

**・「みやぎ生活協同組合」**

**・「気仙沼信用金庫」**

**・「JAふくしま未来」**

**・「浜通り医療生活協同組合」**

**・「宮城教育大学生活協同組合」**

**・「生活協同組合おおさかパルコープからの支援活動者」**

**15：40～15：50　休憩**

**15：50～16：10　グループセッッション（感想や今後に向けた意見表明など）**

**16：10～16：30　全体セッション（講演者・現地報告者からのコメント）**

**16：30～16：35　全体のまとめ**

**16：35～17：00　参加者感想交流　※登壇者との交流**

**17：05～17：35　参加者交流会　　※自由参加**

１８：００　　総会

７月　３日（土）13:00～17:35シンポジウム：コープ・イン京都２Ｆ

７月　４日（日）9:30～12:30　分科会　：コープ・イン京都２Ｆ

**第1分科会**

「『**コーポラティブ・ラボ（若手研究者）』からの報告**」

**第2分科会**

**「生協労働研究会～生協職員調査から見えてきたもの」**

**第3分科会**

**「生協と商品事業－生協との取引が持つ意義」**